

メーカー	Leica	機種名	TS15
------	-------	-----	------

観測方法	TREND-FIELDの設定（通信条件）	接続方法
2人②	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」	内蔵 Bluetooth
1人、2人 ②	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」	無線ハンドル

【観測条件】

- ・通信は、内蔵Bluetooth、外付け（無線ハンドル）のいずれか
- ・逆打ち観測や出来形観測でトラッキングが可能

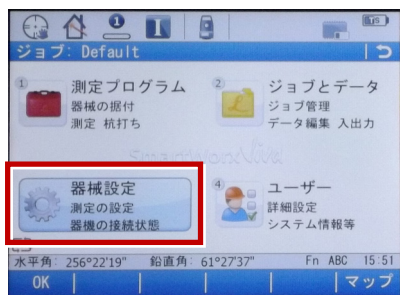
TREND-FIELDの観測条件設定

The screenshots show the following settings:

- タブ:** 丸め・動作 | **TS設定** | GNSS設定 | 対回制限 | 観測操作
- 通信条件**
 - メーカー: TOPCON・SOKKIA, TOPCON, SOKKIA, **Leica**, ニコン・ドリンブル, Nikon, PENTAX, その他
 - 動作設定: 測定 GSI, 測定 GeoCOM, 自動視準 GSI, **自動視準 GeoCOM**, ワンマン GeoCOM
- オプション:**
 - 高速測定を行う
 - ACK制御: 20
 - TIS側の観測ボタンのみ使用する
 - 出力モードを制御する
 - 後視観測時、0セットを行う

メーカー	Leica	機種名	TS15
観測方法	TREND-FIELDの設定（通信条件）		接続方法
2人②	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」		内蔵 Bluetooth
1人、2人 ②	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」		無線ハンドル
【観測条件】 ・通信は、内蔵Bluetooth、外付け（無線ハンドル）のいずれか ・逆打ち観測や出来形観測でトラッキングが可能			

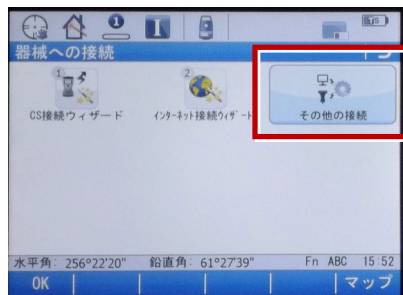
1 「器械設定」を選択します。



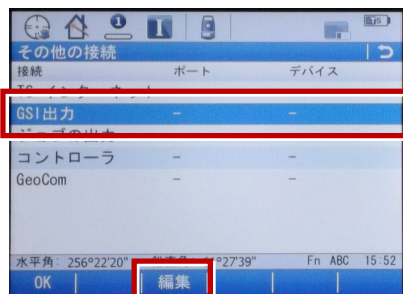
2 「器械への接続」を選択します。



3 「その他の接続」を選択します。

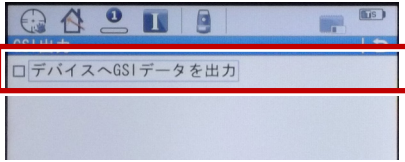


4 「GSI出力」 [編集] を選択します。



▼ 次頁へ

5 [デバイスへGSIデータを出力] にチェックを入れます。

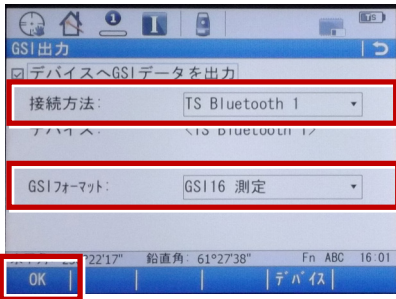


6 [接続方法] で使用する接続方法を選択します。

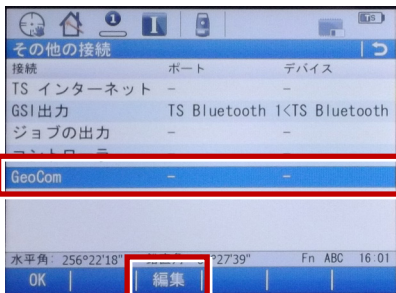
- Bluetoothを使用する場合
→ 「TS Bluetooth 1」
- 無線ハンドルを使用する場合
→ 「無線ハンドル」

選択後、「GSIフォーマット」で「GSI8測定」または「GSI16測定」を選択して [OK] を選択します。

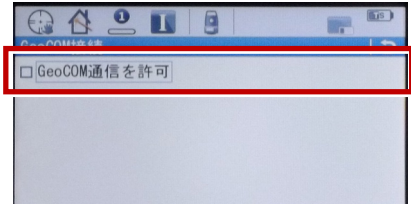
※下画面はBluetoothを選択した場合



7 [GeoCOM] [編集] を選択します。



8 [GeoCOM通信を許可] にチェックを入れます。

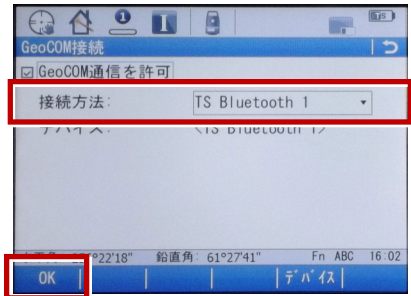


9 [接続方法] で使用する接続方法を選択します。

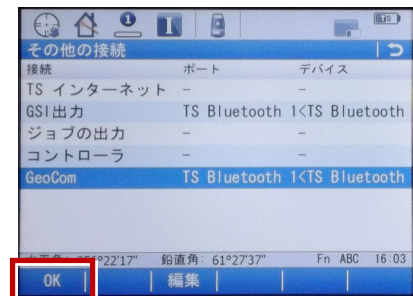
- Bluetoothを使用する場合
→ 「TS Bluetooth 1」
- 無線ハンドルを使用する場合
→ 「無線ハンドル」

選択後、[OK] を選択します。

※下画面はBluetoothを選択した場合

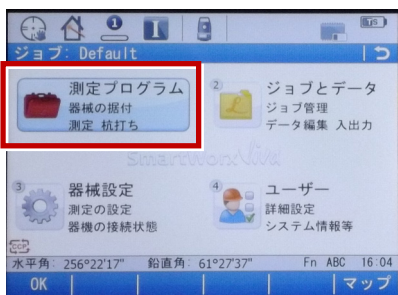


10 [OK] を選択します。



▼ 次頁へ

11 [測定プログラム] を選択します。



12 [測定] を選択します。



13 この状態でTREND-FIELDと接続して観測を行います。

